

第10回活カグループでのまとめ

コンパクトシティ

- ① 直径500m程度の範囲に、日常に必要な施設の整備
(病院・役場・郵便局、JA、衣食住の商店)
- ② 佐久総合病院を中心とした高齢者に住みよい福祉の充実したまち
(福祉施設・老人マンションなどの中心部集約)
- ③ 日常の健康維持・医療受診の体制び充実
(佐久病院・雨宮病院・周辺開業医・薬店の集約と連携)

観光

- ① ぴんころ地蔵の見学
(ぴんぴんころりの考え)
↓
・本院内に長寿教室
・体操・遊戯・検査等の専門ホール
・長寿料理の提供(食材の地産地消)
- ② オアシス広場
周辺地域の歴史・文化等の巡回ツアーの発着点としての休憩施設
- ③ 稲荷山公園の花木の種類を多様にし、花の時期を長く長期にわたって誘客
- ④ 旧臼田時代の稲荷地区街路整備、鳥居、星の名前の街路等が中途半端になっている計画当初の思い実現していく努力を
- ⑤ 病院見学ツアー・人間ドッグツアー
- ⑥ 病院を中心に人が回遊できるまち若月総長の家を記念館に臼田出身の偉人たちの顕彰施設民俗資料館など
- ⑦ 付き添い者の宿泊施設を病院周辺に
- ⑧ パラボナアンテナ・新海三社神社・五稜郭川村吾蔵記念館など既存施設の活用
- ⑨ ワンコイン銭湯で交流の場
- ⑩ 温泉プール・風呂を作って若い人も行きかう町
- ⑪ 案内看板で、観光施設同士を結びつけ、一体感のあるまちづくり

経済

- ① ホームページの開設
(市または商店街で管理)
商店街・企業の紹介
空き店舗の入居者募集
- ② 新しい商店経営者の発掘・募集、ブランドのある商店づくり
- ③ 商店街の活性化・共同スーパーの運営、買い物難民の解消
- ④ 医療機材の地元企業での製造・メンテナンスなど魅力ある商品の開発
- ⑤ 臼田の特産品・地元産農産物の販売
→ 道の駅
- ⑥ 医療資材生産企業の地区内誘致・関連倉庫の提供
- ⑦ 空き店舗の業種を特定して、特色あるまちづくり
・医療・健康の関連業種
・学習塾、託児所、ミニ図書館など子育て支援関連
・SOHOなどを廉価な家賃で支援

道路・駐車場

- ① 看護学校前の職員駐車場、臼田中央ビルを解体し、患者さんの立体駐車場を建設
商店街を通る病院へのアクセス
- ② 駐車場と病院、商店街の一体感
(駐車場を商店街に複数整備)
- ③ 河川敷に親水公園を設置
(平成12年の「千曲川河川環境整備マスタープラン」の再検討・実施)
- ④ 商店街の歩道の整備
・八十二銀行前の歩道の拡幅・整備
・病院から商店街までの3ルート
・車いす対応、傾斜を緩やかにしてすれ違い出来る幅に
- ⑤ 歩行者優先ゾーンの整備
無償の移動手段の提供(自転車)
- ⑥ 歩道・遊歩道に数箇所のベン

医療・福祉

- ① 福祉が充実 → 買物が楽
行動が楽
気楽に話せるコミュニケーション
趣味を活かせる
- ② 介護・福祉関連産業の育成
- ③ コミュニティセンター・健康ランド・地元
食材販売センターの複合施設
- ④ 老人向けマンション・介護
施設の誘致
病院を核として中心部に
福祉施設・移住者向け有料
マンションを建設
- ⑤ サンマルコ跡地の活用
(介護・医療など健康関連
業種に限定で)

佐久総合病院

- ① 病院従業員駐車場と空き
医師住宅を高齢者共同
住宅に行政も参入、有効
利用
- ② ・看護専門学校の
拡充
・医療、福祉関係の
専門学校の設置
- ③ 医師住宅用の土地提供
(無償で提供するよう、
市が病院に要請)
- ④ 病院で使う資材・食材は
「地産地消」を
- ⑤ 病院内に「若月コーナー」を

行政

- ① 臼田支所の有効活用
・機能を充実させ、総合支所に
・コミュニティ・研修施設として
開放
- ② 行政は、病院職員の住居建設の
為の宅地取得時の優遇策検討。
また、住居増改築資金・税金等の
優遇策検討
- ③ ケア付き住宅・介護施設等
を固定資産税優遇で誘致、
支援体制の整備
- ④ 自治組織・TMO組織を作り、まちづくりを長期ビジョンで
(行政・商工会・区長会・佐久病院などが協働で)
- ⑤ 住民自治組織の設置
- ⑥ 住民と行政で協力して
買い物難民サポート組織を
(定期巡回販売・注文)
- ⑦ 市民農園の設置
- ⑧ 巡回バス、乗り合い
タクシー等の輸送
サービスの充実
- ⑨ 小学校の統合計画を早期に
立て、跡地利用も含めた有
効
- ⑩ 勝間園の中心部への移設